

製造品質セミナー 2026 夏

品質不正を防ぐ
「組織風土改革」と「品質管理DX」

開催日 : 2026年7月21日(火)

一次申込締切 : 2026年5月25日(月)

最終申込締切 : セッションプラン…2026年6月22日(月)

全リストプラン …2026年7月13日(月)

名称	製造品質セミナー 2026 夏 品質不正を防ぐ「組織風土改革」と「品質管理DX」
開催日	2026年7月21日(火)
一次申込締切	2026年5月25日(月)
最終申込締切	セッションプラン：2026年6月22日(月) 全リストプラン：2026年7月13日(月)
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
ご協賛プラン	セッションプラン 150万円～ 全リストプラン 180万円
主催・企画 告知・集客	
運営	アイティメディア株式会社

申込者数	想定300名 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます
想定視聴者属性	製造業の品質管理・保証部門、製造・生産技術部門、工場長などモノづくりに関わる役職者、開発・設計職
企画のポイント	品質不正を防ぐ「組織風土改革」と「品質管理DX」 日本の製造業が大きな強みとしてきた「品質」。しかし近年、検査不正や品質基準の偽装など、その信頼性に大きな揺らぎが生じています。一方、現場目線では製品の複雑化に伴う品質管理の難易度の高まり、人材の高齢化や熟練工の不足に伴う技能伝承やリソース不足などを背景に、従来のような品質の作り込みが難しくなっているという現状があります。 本イベントでは、こうしたこれからの製造業が考えるべき新たな品質管理体制や、DXの活用による新たな仕組み作りにフォーカス。製造業の品質管理業務に携わる来場者に向けて、限られた人材リソースでも無理なく取り組める改善や技術伝承、組織風土改革のポイントをお届けします。品質管理に役立つデジタルソリューションなどのPRの場として、ぜひご活用ください。
視聴者が抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 品質不正の温床となる「閉鎖的な組織風土」やガバナンス不全に不安がある ● 熟練工の退職に伴い、現場の技術力が低下し、ノウハウが失われている（属人化） ● 「見て覚えろ」が通用しない若手世代への教育リソースが不足している ● 設計・製造・品証間の連携が取れておらず、手戻りや情報伝達ミスが発生している ● DXツールを導入したが、現場に定着せず、組織が変わらない

一次申込締切までに十分な協賛企業が集まらなかった場合、予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。



名称	製造品質セミナー 2025 夏 デジタル技術で革新する製造品質管理
開催日時	2025年7月22日(火) 12:55~14:20 ※7月23日までアーカイブ配信
対象	製造業の品質管理・保証部門、製造・生産技術部門、工場長などモノづくりに関わる役職者、開発・設計職
主催	MONOist
全申込者数	605名
視聴者数	495名
協賛	株式会社Skillnote

基調講演

「品質が良いって、何が良い？」から分かる、

最近のAI品質ソリューション

ロジカル・エンジニアリング

代表

小田 淳 氏

「品質が良い」とは具体的に何が良いことなのか、そして何／誰に起因するのかの根本的な解説から、最近増えている中国へのODM（設計製造委託）や国内の外国人労働者の多い製造現場での品質ソリューションをお伝えする。

また、塗装ゴミブツのサイズ判断において、曖昧な目視のキズケージに代わるAI測定器の最新情報を紹介する。

講師紹介

上智大学卒。ソニーで29年間プロジェクターなどの製品化設計を行う。製品化の過程でつまずく多くのスタートアップ企業と出会う中、ソニーやトヨタなどのメーカーの設計で通常行っている品質設計の内容とそれに目標をたてて達成する方法が理解されていないのに気付く。そのため、この支援をコンサル／研修／執筆などで行う。

申込みページ

https://members14.live.itmedia.co.jp/library/ODczMDA%253D?group=2507_SH

開催報告書

<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-08-12/2d2m48m>

概要

品質不正を防ぐ「組織風土改革」と「品質管理DX」

本イベントでは、これからの製造業が考えるべき新たな品質管理体制や、DXの活用による新たな仕組み作りにフォーカス。製造業の品質管理業務に携わる来場者に向けて、デジタル技術を活用し、限られた人材リソースでも無理なく取り組める改善や技術伝承、組織風土改革のポイントをお届けします。品質管理に役立つデジタルソリューションなどのPRの場として、ぜひご活用ください。

キーワード

【組織・ガバナンス】

- # 品質ガバナンスのデジタル化
- # 情報のオープン化 / 透明性の確保
- # コンプライアンス意識の醸成
- # QMS（品質マネジメントシステム）の再構築
- # リスク情報のリアルタイム共有

【品質管理・DX】

- # 熟練工の「暗黙知」の形式知化・データ化
- # AIによる作業支援・手順書作成自動化
- # スキル管理 / スキルマップ / タレントマネジメント
- # 動画マニュアルによる標準作業の徹底
- # ナレッジ共有 / 過去トラブル事例のデータベース化
- # 検査記録のデジタル化 / 自動収集・判定
- # トレーサビリティの自動確保 / 電子証跡管理
- # ワークフローによる承認プロセス適正化

視聴者の抱える課題

- 現場の「悪い情報」が経営層に上がってこない（隠蔽体質）
- マニュアル作成・更新の工数が膨大で、形骸化している
- 誰が何のスキルを持っているか可視化されておらず、配置転換が困難
- 設計変更の意図が現場に伝わらず、品質トラブルにつながっている
- ペーパーレス化が進まず、検査記録の検索やトレーサビリティ確保ができない

品質不正・技術空洞化を打破する「3つの実践的アプローチ」

品質不正を生む「閉鎖的な組織体質」や、熟練工不足による「現場力の低下」は、もはや精神論では解決できません。本イベントでは、デジタル技術を「組織の自浄作用」と「品質管理」や「技能の標準化」に組み込むための策を読者に提示します。

【情報の透明性を高める（オープン化）】

狙い： 現場の「悪い情報」が隠れる隙をなくし、風通しの良い組織へ変革する

解決の方向性： 情報共有の心理的・物理的ハードルを下げ、異常やミス在即座に可視化・共有できる基盤を構築する

該当ソリューション： コミュニケーションツール、品質情報共有ダッシュボードなど

【技能を仕組みで守る（標準化・伝承）】

狙い： 属人化したノウハウを組織の資産に変え、人による品質のバラツキを抑える

解決の方向性： 動画マニュアルやAIによる作業支援を活用し、誰でも・いつでも・正しい手順で作業できる「迷わせない現場」を実現する

該当ソリューション： 動画マニュアル、AI手順書作成、スキル管理システムなど

【不正を許さないプロセスを作る（自動ガバナンス）】

狙い： データの改ざんや意図的なミスが物理的に「できない」仕組みを導入する

解決の方向性： IoTによる自動計測や電子承認ワークフローにより、人の手を介さない確実な証跡（ログ）を残す

該当製品： 自動検査システム、電子承認ツール、トレーサビリティ管理など

※上記は代表的なアプローチ例です。これらに限らず、本イベントのテーマである「品質管理の高度化」や「健全な組織風土への変革」に寄与するソリューションであれば、幅広くご協賛いただけます。

時間	枠時間	
13:00~13:30	30分	基調講演
13:40~14:10	30分	スポンサーセッション 1 DAY1-1-S101
14:20~14:50	30分	スポンサーセッション 2 DAY1-1-S102
15:00~15:30	30分	スポンサーセッション 3 DAY1-1-S103
15:40~16:10	30分	スポンサーセッション 4 DAY1-1-S104
16:20~16:50	30分	スポンサーセッション 5 DAY1-1-S105

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！

申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=135

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



① ご利用ガイド

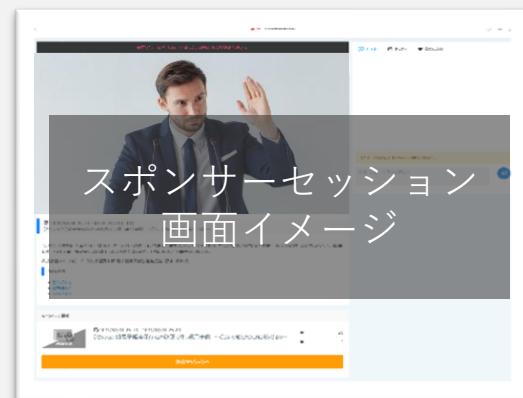
- ご協賛を決定いただいたお客様
 - ・ 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ・ ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ・ ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。
 - ・ 4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - ・ 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - ・ 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - ・ キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者がご対応いたします。
 - ・ イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - ・ 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

	セッションプラン		全リストプラン
	ダイヤモンドプラン	シルバープラン	
	セッションで自社サービスをアピール可能！ 当社でも一番人気のプランです	自社セッションの視聴者リードのみを 獲得できるプランです	セッションの準備が難しいご協賛社様が、 手軽にリードを獲得できるプランです
スポンサーセッション	●	●	—
セッションアンケート	●	●	—
資料配布	●	●	—
視聴者リード（全件納品）	●	—	—
視聴者リード（上限あり） <small>↳アーカイブ開始後2日目までの視聴者リードが納品対象</small>	—	●※ （上限あり）	—
全申込者リスト（全件納品）	●	—	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●
事前アンケート結果	●	●	●
開催報告書	●	●	●
リスト件数（すべてのリスト合計数）	300件想定	150件想定、250件上限	300件想定
備考	※リストの件数は想定数です（上限数を除く） ※申込締切日までの協賛状況によって、プランは変更になる可能性があります		
料金（すべて税別・グロス価格）	¥2,400,000-	¥1,500,000-	¥1,800,000-

※シルバープランの視聴者リードに関して： 視聴者リードはアーカイブ開始後2日目までが納品対象となります。納品済みのリードは、アーカイブ終了日まで期間中のアクション（視聴・資料閲覧等）に応じて随時更新されます。

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせる自由設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

※セッションアンケートの実施はLive配信時のみとなります

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

※DL可能

| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：
名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
- 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。

※イベントによって幕間スライドでのロゴ掲載を行わない場合がございます。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。
- ※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| 開催報告書

- アイティメディアで参加者へアンケートを実施。集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでの提供。

※画像はイメージです。

参加意欲が高まる 開催2週間前～開催直前に注力

01

申込者数目標の達成

92.5%

80企画 中74企画が会期内に達成

02

申込者数達成率

122.4%

実申込者数 ÷ 想定申込者数
の中央値

03

参加率 (歩留まり)

82.2%

参加者数 ÷ 実申込者数の中央値

貴社のスポンサーセッション動画は、TechLIVE by ITmediaにも掲載いたします

① デジタルイベント開催

スポンサーセッション動画



イベント終了後
TechLIVEへ転載

② TechLIVEへの掲載

TechLIVE by ITmedia



掲載動画イメージはこちら

③ ITmediaの各媒体から誘導を実施

④ 視聴者リードのご提供も可能

<https://techlive.itmedia.co.jp/>

「今を動かすテクノロジー」を 深掘りする動画プラットフォーム



専門編集者による番組コンテンツ企画



テクノロジーの現場を映像で分かりやすく深掘り



視聴者リードの獲得が可能

詳細はこちら

※画像はイメージです。

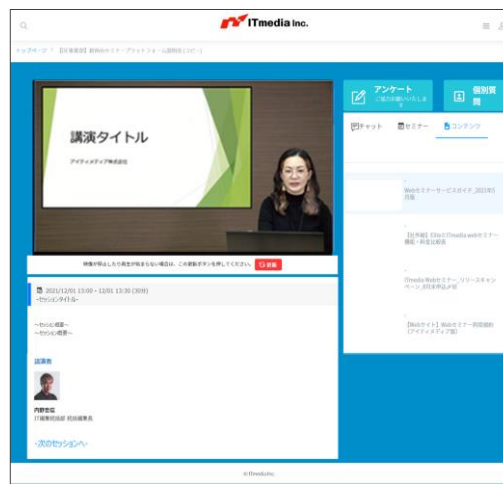
- **TechLIVEへの講演動画掲載について**
 - 掲載をご希望されない場合は、イベント協賛時に、事務局担当者までご連絡ください。
 - ご連絡がない場合は、下記の内容に従い掲載いたします。
- **掲載対象動画**
 - 当社主催デジタルイベントでご講演いただいたスポンサーセッション動画（産業DXパートナーシップ系は対象外になります）
- **掲載開始時期**
 - ご協賛いただくイベントが終了し次第順次（掲載タイミングにつきましては、当社に一任いただきます）
- **掲載費用**
 - 無料（掲載にあたり、追加費用は発生いたしません）
- **動画の取り扱い**
 - 原則、イベント開催時に配信した動画をそのまま掲載いたします（動画本編の編集等はいたしません）
 - 一部の動画では視聴者に分かりやすい動画になるよう、冒頭にダイジェストムービーや、編集部による解説動画等を挿入する場合がございます。（対応の有無および内容は当社に一任いただきます）
 - **動画タイトル・紹介文・サムネイル画像について**
 - 動画タイトルや概要文については、貴社講演の情報をもとに、視聴者に伝わりやすいよう当社で変更する場合がございます。
 - 動画のサムネイル画像については当社に一任いただきます。
 - 掲載した動画は、基本的に期間制限なくTechLIVE上に掲載されますが、取り下げをご希望の場合は申請いただくことで掲載を終了することが可能です。
- **動画の視聴について**
 - オープニングはどなたでも視聴可能ですが、最後まで視聴するにはアイティメディアID会員に登録が必要です。
- **視聴者のリード情報について**
 - 視聴者データ（リード情報）のご提供はございません。
 - リード情報の納品をご希望の場合は、別途商品をご用意しておりますので営業担当にお問い合わせください。

イベントで配信したセッション動画を二次展開し、さらなるリード獲得にご活用いただけます

本イベント セッション登壇付きプラン

スポンサーセッションを通じて、当該テーマで情報収集中の読者に対し貴社メッセージを訴求いただけます。

▼スポンサーセッション配信画面イメージ



リード提供数 **300件想定**

※ ダイヤモンドプランの場合
※ イベント、プランによって変動します

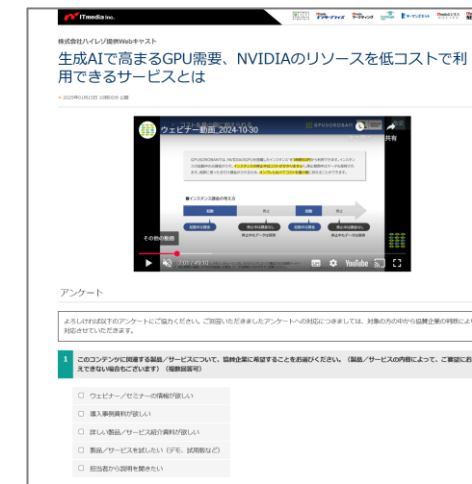
オプションメニュー セッション動画活用リード獲得

本イベントご講演動画1本+貴社ご所有の関連コンテンツ1~2本を弊社メディア内に掲載し、閲覧者のリードを提供します。
(マスク化して設置し、閲覧時に個人情報提供の許諾を取得)

▼コンテンツ紹介画面



▼コンテンツ閲覧画面
(動画の場合)



詳細は[こちら](#)をご覧ください。

リード提供数 **+100件保証**

※ ユーザー企業限定

料金 (税別・グロス価格) **¥3,300,000-**

※画像はイメージです。

貴社セッションmp4動画納品

閉幕3か月後まで

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

セッション収録サポート

開催日1.5カ月前まで

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000～**

リード情報×主催アンケート回答情報付与

開催日1週間前まで

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。
- 開催日1週間前までのお申込み必須。

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000～**

納品リストへのABMデータ追加

開催日1週間前まで

- アイティメディアでのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

※ 詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1in>

料金 **¥200,000**

リードカスタム納品

開催3営業日前まで

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。
- お申込みまでに納品条件の確定が必要です。

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvy>

料金はリード件数によって変動

アフターフォローセミナー

開催日1.5カ月前まで

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

※ 詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 **¥2,500,000**

テレマーケティング

開催日3週間前まで

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3～4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000～**

CM動画放映スポンサープラン

開催日3週間前まで

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq>

料金 **¥300,000**

※オプションのみでのお申込みはできません。ご協賛価格とは別に上記料金を頂戴します（すべて税別・グロス価格）

セッション動画活用リード獲得

閉幕2か月後まで

- 講演動画や資料をTechFactoryに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性 & 件数を保証したリード獲得】が可能。

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbvr>

建設業向け：¥1,300,000
製造業向け：¥1,100,000

料金 **¥900,000**

レポート記事配信（ターゲットへプッシュ型で配信）

記事配信希望日の6週間前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvv>

タイアッププッシュターゲティング & ABM 15,000通～

料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

掲載希望日の1.5か月前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- モノづくり・建築などの産業テクノロジー関心層が多く集まるメディア横断でタイアップ記事への誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

※ 詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvk>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 3,000PV保証

料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（製造・建設関連）

開催日1週間前まで

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvv>

産業テクノロジーメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

パネルディスカッションパッケージ
コンテンツ二次利用

開催日3週間前まで

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

※ 詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

料金 **¥3,000,000**

価格・割引率はご協賛イベントによって変動いたします。

カスタムパーミッション掲載

開催3営業日前まで

- 貴社の規定に合わせたパーミッションを掲載
- 下記の3パターンでカスタムが可能
 1. チェックボックス設置（1個/社）
 2. パーミッションテキスト追加
 3. プライバシーポリシーURL併記（最大5本）
- 納品リストのカスタムは別途オプション
- 主催者が提示するパーミッション文言は変更不可

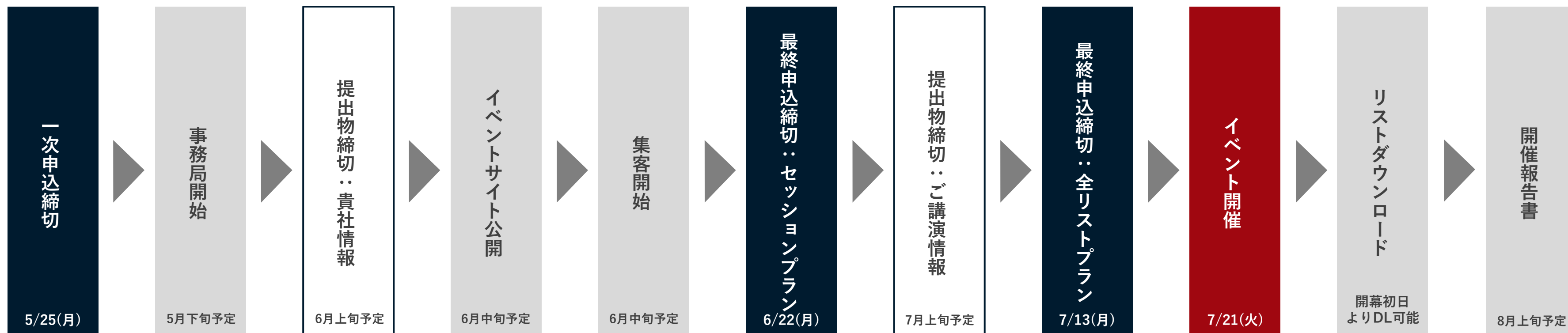
※ 詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2025-06-02/2d2cgrk>

料金 **¥50,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません。ご協賛価格とは別に上記料金を頂戴します（すべて税別・グロス価格）

お申し込みからの流れ

下記スケジュールは目安になります。状況によって変更になる可能性があり、開催決定後に確定したスケジュールをイベント事務局よりご連絡いたします。



ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書を送付いたしますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。

- セッションプラン**
- 貴社ロゴデータ
 - 講演情報
 - 企業情報
 - セッション登録用紙
- 全リストプラン**
- 貴社ロゴデータ
 - 企業情報
- 上記を事務局へ提出いただきます。
詳細は事務局よりご案内させていただきます。

視聴希望者の事前登録を開始いたします。

登録・視聴促進の為、ギフトカードなどのプレゼント施策を行う場合がございます。

- セッションプラン**
- <録画配信の場合>
- 講演録画データ(mp4形式)
 - 講演用データ(ppt/pptx形式)
 - アンケート
 - 配布資料
 - 講演者写真
- <ライブ配信の場合>
- 講演用データ(ppt/pptx形式)
 - Poll (投票)
 - アンケート
 - 配布資料
 - 講演者写真

終了後1~2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。

開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

※一次申込締切までに十分な協賛企業が集まらなかった場合、予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする可能性がございます。あらかじめご了承ください。

キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 契約金額の50%
開催日40日以内のキャンセル : 契約金額の100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

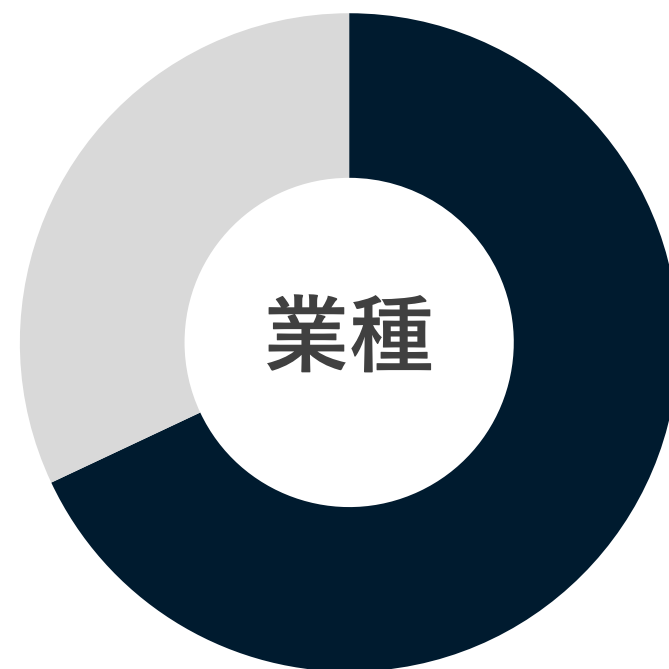
リスク5：視聴側における障害

- 総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。
- 総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

MONOist

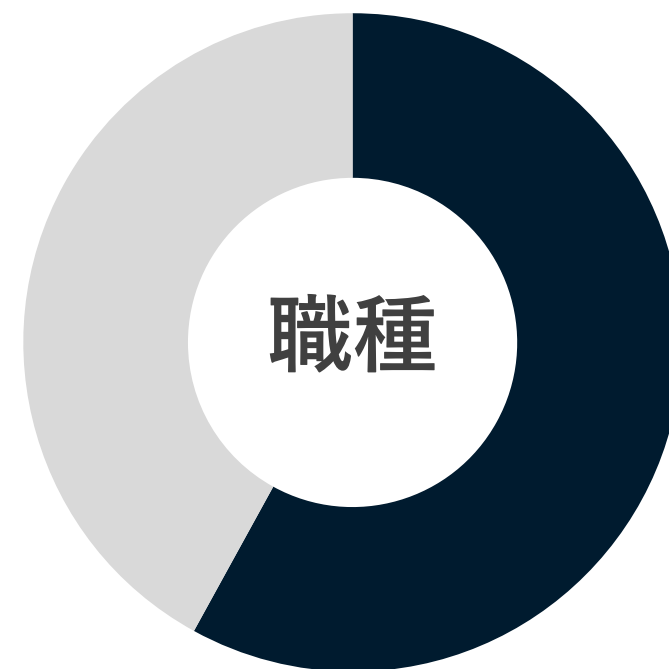
日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア

- 媒体資料 <https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-08-27/r9tr59>
- URL <https://monoist.itmedia.co.jp>
- PV/UB 約180万 PV/月 約60万 UB/月 ※2025年3月実績
- メルマガ配信数 モノづくり総合版 約23.4万通 / 日刊MONOist 約8.3万通



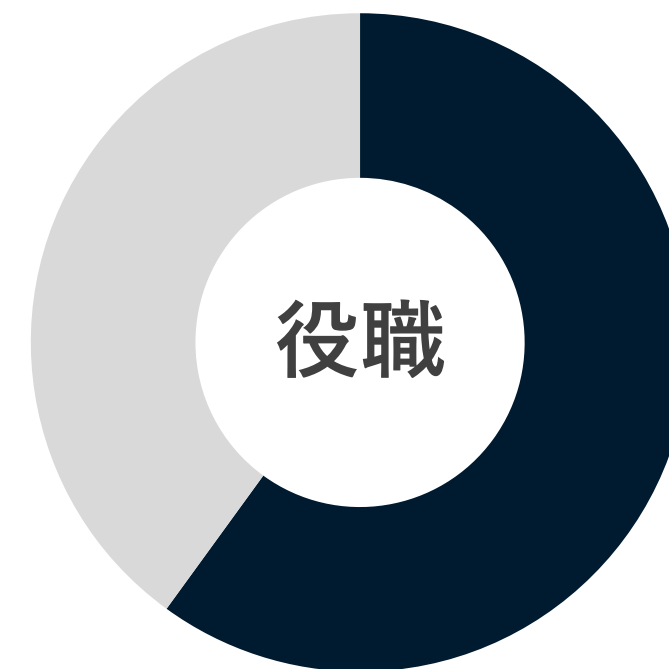
製造業 約**67%**

主な内訳：製造業67.2%,その他32.8%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職 58.5%,
社内情報システム12.8%



課長クラス以上 約**61%**

主な内訳：課長クラス21.5%,
係長・主任クラス19.8%

※「MONOist読者調査2024」より 調査期間：2024/6/20~7/24 N=675



デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)